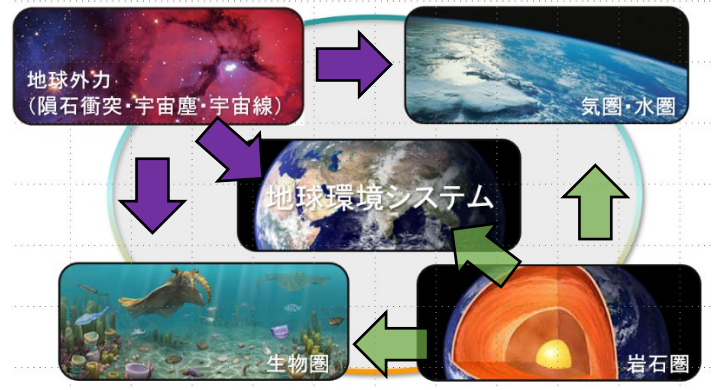


# 惑星外力がもたらす地球環境システム変動研究拠点

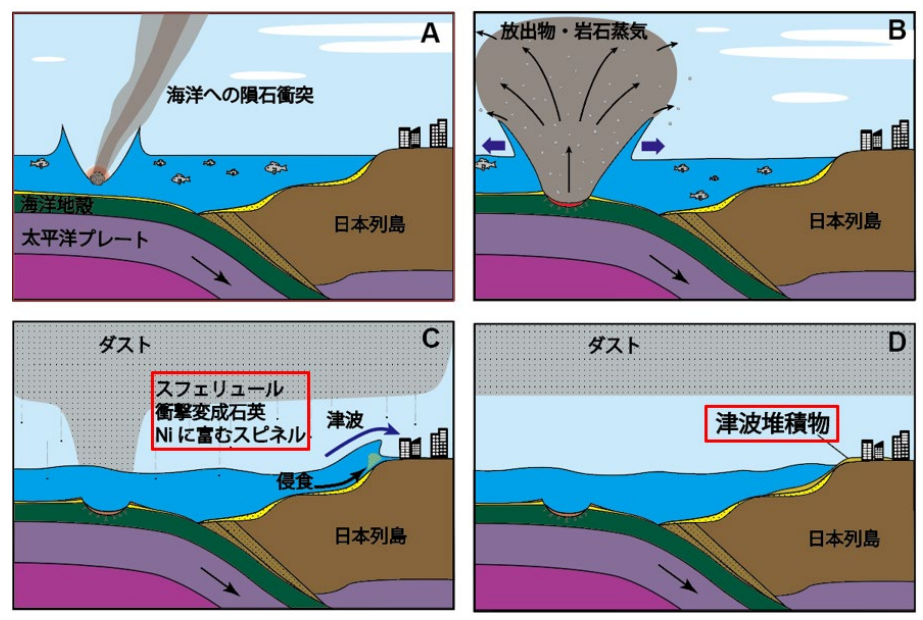
## 【研究背景】



本研究拠点では、横浜国大・地球科学グループの専門を活かし、新たな視点から地球外要因による地球環境システム変動の解説を目指します

これまでの視点：地球内力(火山、地震、地磁気、生物活動)  
 これからの視点：地球外力(隕石、宇宙塵、太陽活動、宇宙線)

## 【研究事例】海洋隕石衝突の記録解説・環境システム変動



## 【拠点メンバー/研究計画】

【メンバー】  
 山本伸次(代表・環境情報)、石川正弘(環境情報)、下出信次(環境情報)、和仁良二(環境情報)、河湊俊吾(教育学部)、筆保弘徳(教育学部)

【記録解説】  
 (1) 隕石津波の記録解説(浅海/陸上堆積物、化学分析・鉱物分析)、  
 (2) 宇宙塵・太陽風・宇宙線の変動解説(遠洋堆積物、同位体分析)  
 (3) 地球磁場変動解説(火山岩・堆積岩、磁気分析)

【対比・評価・考察】  
 (4) 海洋の応答(津波発生、海洋酸性化)  
 (5) 大気と雲の応答(ダスト放出による雲形成と寒冷化)  
 (6) 生物の応答(古生物学記録)

- ✓ 関東周辺過去の堆積物(現在～過去500万年≒人類史)を対象
- ✓ 本学の立地特性および構成員の専門を最大限に活かす
- ✓ これまでの研究成果を継承し、新たな学術分野開拓を目指す
- ✓ 「ローカルからグローバルへ」「異分野融合」の実践へ